



Quarterly SFKK Newsletter

# 士会だより

## 会長選挙・役員選任2023

理事の任期が令和5年通常総会で選任後2年間の満了を迎えます。11月17日(木)に開催された理事会で選挙管理委員会が設置され、令和5年初頭から会長候補者選出に向けた準備に始まり総会における役員選任まで、一連の重要なスケジュールが続きます。



### 1. 選挙管理委員会の設置

11月17日(木)の第7回理事会で選挙管理委員会の設置が承認され、次のとおり当協会会員の中から5名が委員に選任されました。(敬称略/50音順)

- |         |       |      |
|---------|-------|------|
| 岡本 香織   | 鳥羽健二郎 | 西原 崇 |
| ◎ 諸貫 道明 | 山口 邦男 |      |
| ◎ : 委員長 |       |      |

### 2. 会長候補者選挙スケジュール

令和5年における新役員選出に向けて、12月6日(火)に選挙管理委員会が開催され、会長候補者選出にかかる選挙スケジュールが決定しました。

スケジュール	月日
(1) 選挙人・被選挙人名簿登録	令和5年1月1日(日)
(2) 名簿登録済通知	令和5年2月1日(水)
(3) 選挙日程通知	
(4) 選挙公示	
(5) 候補者受付開始	
(6) 立候補者受付締切	令和5年2月13日(月)
(7) 推薦候補者受付締切	令和5年2月20日(月)
(8) 候補者辞退届出締切	
(9) 投票用紙・選挙公報発送	令和5年2月27日(月)
(10) 選挙公報原稿提出・締切	
(11) 投票締切	令和5年3月13日(月)
(12) 開票・選挙結果公表	令和5年3月16日(木)

## 令和6基準年度固定資産税評価替え

広域的な標準宅地間の価格バランスを検討し、全県的に均衡ある標準宅地価格の形成に努めるため評価員で構成する「固定資産鑑定評価員会議」を主催しています。

10月24日(月)に、県民健康センター大ホールに105名の評価員及び会員を集めて、川上法律事務所 川上俊宏弁護士を講師に「固定資産評価と裁判の現在」をテーマとする研修会、今後のスケジュールを確認する第1回評価員会議、各市区町村チーフ・ブロック幹事・専門部委員を決定するブロック(市区町村)別評価員会議を開催しました。12月12日(月)には、チーフや幹事による市区町村内鑑定評価員会議やブロック内鑑定評価員会議の開催、隣接市町村との価格均衡化調整を経て、全体幹事会議、専門部会議を開催しました。



なお、鑑定評価書提出までの今後のスケジュールは次のとおりとなります。

- ☐ 都県境連絡調整会議 2下旬から3月上旬開催
- ☐ 検査・検査済み証交付 3月中旬から下旬



- 市区町村チーフによる鑑定評価書の提出
- 評価員による最終価格の提出



# 委員会Report

各委員会の10月から12月の間に行われた主な活動や今後予定している行事についてご紹介します。

## 1. 一般公開セミナーの開催について（研究広報委員会）

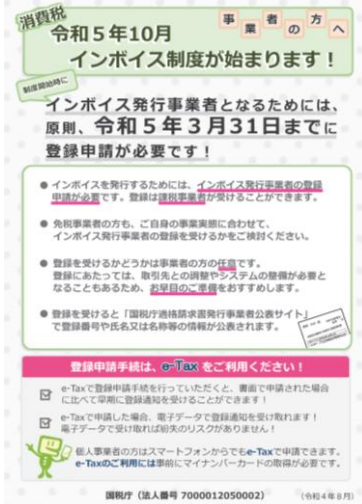


不動産鑑定評価制度の普及及び啓発を進め、公益法人として地域社

会への貢献を果たすために、不動産鑑定士等をはじめ広く一般県民を対象として、軍事アナリストの小泉悠氏と当協会会員の三田和巳先生を講師にお招きして、経済社会と埼玉県の不動産価格に関する一般公開セミナーを3月28日(火)にYouTube ライブ配信により開催します。

- (1) 日時 令和5年3月28日(火) 午後1時30分～午後4時
- (2) 開催方式 YouTubeライブ配信/撮影・配信：別所沼会館
- (3) 定員・申込 定員なし、申込不要（一般参加者）  
ただし、会員については研修単位（2単位）認定のため、申込手続きが必要になります。（別途ご案内します。）
- (4) 内容
  - 第1部 令和5年地価公示にみる埼玉県の不動産市況  
講師 三田 和巳 氏
  - 第2部 ロシアの世界戦略～「主権」と「勢力圏」から考える～  
講師 小泉 悠 氏（軍事アナリスト）

## 2. 不動産鑑定士向け研修会の開催について（業務推進委員会）



令和5年10月1日から適格請求書保存方式（インボイス制度）がスタートします。スタート時から発行事業者となるためには令和5年3月31日までに登録申請を行う必要があります。

当協会では、会員に広く制度の周知を図り、円滑に制度の導入に対応できるよう、令和5年2月7日(火)に次のとおり研修会を開催します。

なお、今回は広く一般県民の方も対象とします。  
申込方法等の詳細については別途ご案内します。

- (1) 日時 令和5年2月7日(火) 午後2～午後4時
- (2) 開催方式 Web研修
- (3) 内容 「インボイス制度と電子帳簿保存法改正について」  
講師 柴田 秀樹 氏（公認会計士）

## 3. 埼玉県用地課意見交換会の結果について（業務推進委員会）



10月28日(金)に埼玉県衛生会館会議室で埼玉県用地課との今年度第2回目となる懇談会を行い、標準家賃・県土整備事務所のヒアリング結果のまとめ・土地評価事務手続きに係る用地課からの提案・墓地評価指針の更新等について意見交換を行いました。

用地課からは指導・管理担当桑野主幹ほか2名が、当協会業務推進委員会からは巢合副会長、立澤副委員長が出席しました。

今後も用地課との意見交換を継続していきます。



#### 4. 暮らしと事業のよろず相談会の開催結果について（業務推進委員会）



11月5日(土)に3年ぶりとなる「暮らしと事業のよろず相談会」が浦和コルソホールで開催され、多数の相談者をお迎えしました。本相談会は、当協会を始めとする専門士業11団体で構成する埼玉友好士業協議会※が年1回、予約不要、相談料無料で開催しています。

- (1) 日時 令和4年11月5日(土) 午前10時30分～午後3時30分
- (2) 場所 浦和コルソ7階コルソホール
- (3) 来場者数 121人（相談件数 165件）
- (4) 当協会相談者 8組（相談件数8件）
- (5) 当協会参加者  
荒井会長、風岡専務理事、（業務推進委員会）巢合副会長、中野委員長、立澤副委員長、舛原委員
- (6) 主催 埼玉友好士業協議会
- (7) 後援 埼玉県・さいたま市

※ 埼玉友好士業協議会構成団体（11団体）

一般社団法人埼玉県中小企業診断協会（4・5年度当番会）/日本弁理士会関東会/埼玉弁護士会/埼玉司法書士会/埼玉土地家屋調査士会/関東信越税理士会埼玉県支部連合会/埼玉県行政書士会/埼玉県社会保険労務士会/日本公認会計協会埼玉会/公益社団法人埼玉県不動産鑑定協会/埼玉公証人会

## 理事会Report

10月、11月及び12月に開催された理事会の主な議題等についてご紹介いたします。

### 1. 10月開催理事会（令和4年度第6回）

【議事の経過の概要及び結果】

#### (1) 会員の入退会について

担当理事から、江里口真氏から令和4年10月14日に業者会員としての入会申し込みがあったとの説明があり特に問題となる点はなく承認された。このほか、個人会員である絹川善明氏の退会について報告があった。

#### (2) 令和5年3月一般講演会の講師候補者の選定及び日時・場所について

担当理事から、3月一般講演会の開催について、第1部は三田代表幹事から地価公示の状況について1時間程度説明いただき、第2部は軍事評論家の小泉悠氏に内諾をいただいているとの説明があった。また、場所については別所沼会館会議室でWeb配信を予定し、日時は第1候補を2023年3月28日として開催したいとの説明があり、特に異論もなく承認された。

#### (3) 令和5年4月春の無料相談会について

担当理事から、来年の春の無料相談会の開催方式について、東京、千葉、神奈川は既に事前予約なしで実施しており、事前予約制は電話対応や相談員の確保など事務局の負担が大きいの意見があったので予約なしに戻して実施

していきたいとの説明があり、また川越会場については、予約なしにすることで地下にある東上パールビルディングから視認性のよいウエスト川越に移したいとの説明があり、特に異論もなく承認された。

#### (4) 不動産鑑定評価先例集（令和3年6月版）の在庫に関する今後の取り扱いについて

担当理事から、不動産鑑定評価先例集（令和3年6月版）は非売品で、これまで無償で会員と全国の協会に配布しており、現在は新規入会者に無償配布しているがこの在庫が137冊あるとの報告があった。この在庫分について平成27年3月版の先例集（販売用）の購入者に希望により送料を購入者負担として無償配布したいとの説明があり、特に異論もなく承認された。







(5) 令和5年2月開催予定の業務推進委員会主催の研修会について

担当理事から、テーマをインボイス制度と電子帳簿保存法として講師を関東信越税理士会埼玉県支部連合会若しくは日本公認会計協会埼玉会に打診したいので、テーマについて理事会で御審議いただきたいとの説明があり、特に異論なく承認された。

(6) 取引事例作成時における個人情報の評価書作成システム（公示プロ等）入力に係る留意点の分科会幹事ならびに評価員への周知について

担当理事から、公示プロの入力について、複数地番は入

力場所を2の4にするように運用指針の改定版でも改正され、公示プロでも注意書きが改定されたとの報告があった。理事会は地価公示と直接関係ないが、個人情報保護とも関係することなので、幹事会で審議していただくために個人情報保護法に留意して取引事例カードを作成するよう業務推進委員会から周知したいので、その取り扱いを審議していただきたいとの説明があり、既に幹事説明会で幹事に説明しており幹事から評価員に説明しているのではとの意見があったが、改めて当協会から周知することについて異論なく承認された。

【報告事項】

- (1) 個人情報取扱規程ほかの改正について
- (2) 開示等請求書様式について
- (3) 令和5年役員改選の日程について
- (4) インボイス制度開始後の見通しについて
- (5) 令和5年40年表彰について
- (6) 故長谷川会員の遺族からの寄付について
- (7) 当協会会員の損害賠償請求事件の判決について
- (8) さいたま市財産評価委員の推薦について
- (9) 民事調停委員の任命について

- (10) 8県親睦ゴルフ大会について
- (11) 「暮らしと事業のよろず相談会」について
- (12) 「自然災害による被災者の債務整理に係るガイドライン」に係る埼玉弁護士会との懇談会について
- (13) 埼玉県用地課との懇談会について
- (14) 所有者不明土地法等に係るセミナーの開催について
- (15) 協会との契約状況について
- (16) 職務執行状況報告について
- (17) 各委員会議事録について

2. 11月開催理事会（令和4年度第7回）

【議事の経過の概要及び結果】

(1) 令和5年度事業計画・予算（案）について  
総務財務、研究広報、公的土地評価委員会の各理事から、令和5年度事業計画・予算について委員会での審議状況について説明があった。業務推進委員会については、12月の委員会で審議するとの報告があり、今回説明のあった各委員会の事業計画・予算についても、引き続き内容について審査を行い、今後の理事会において取りまとめることとなった。

(2) 会員の入会について

担当理事から、藤田朗誉氏から令和4年11月11日に個人会員としての入会申し込みがあったとの説明があり特に問題となる点はなく承認された。

(3) 令和5年役員改選の選挙日程ほかについて

担当理事から、選挙管理委員会で決定する令和5、6年度役員選挙日程案について事前に説明を行うとともに、会長候補者選挙規程13条の2の規程に基づき総務財務委員会委員である諸貫道明、山口邦男、西原崇、岡本香織、烏羽健二郎の5名を選挙管理委員会委員に選出し、理事及び監事の選任に関する規程第3条に基づき、次期役員定数について定款第24条の規定どおり理

事については8人以上15人以内、監事については2人以上3人以内とする決議を求めたところ、特に異論なく承認された。

(4) 令和5年3月一般講演会の新聞広報掲載について  
担当理事から、来年3月に予定している一般講演会の新聞広報掲載について、過去2年間は新聞広告を見合わせていたとの報告があった。来年3月の講演会では従来どおり実施したいが、新聞広告の効果が見えにくい面があるので、予算では2社を予定しているところ日本経済新聞社1社に掲載をお願いしたいとの説明があり、特に異論もなく承認された。

(5) 令和5年度地価公示評価員への事例提出のお願いの通知について

担当理事から、個人情報保護法の改正に伴って、事例カード作成及び出力が事例の種別を問わずすべて同じファイル名のZIPファイル形式で出力されるため、当協会では公示プロのような鑑定評価支援システムが整備されておらず、またREA-NETの事例システムが現在改修中で12月1日の稼働予定であることから、具体的な事例提出の通知が出せないとの報告があった。このため現時点では事例提出の



締切日を12月23日として決定し、具体的な事例の提出方法については12月の理事会で再度審議してから通知するとの説明があり、予備的に地価公示評価員に締切日を通知することについては異論なく承認され、具体的な事例の提出方法は継続審議となった。

(6) 取引事例の作成及び取り扱いに係る留意点の分科会幹事宛ての地価公示評価員への周知のお願いの通知について

担当理事から、前回の理事会で個人情報保護法の改正で具体的な地番が事例カードの出力されないように運用指針が改正になり、この内容を幹事宛てに通知して幹事から評価員に周知することが承認されたので、幹事宛ての通知文を作成したとの説明があり、特に質疑なく承認された。

(7) 他都道府県協会における取引事例の閲覧方法の復旧について

担当理事から、前回の理事会で荒井会長から来年1月の関東甲信会役員会で事例閲覧方法が議題となるので当協会としての考え方について検討するよう指示があり、業務推進委員会で審議したところ、現行の方法は簡易で遠隔地でも対応できるので継続が望ましい、ライン操作に慣れていない者がいることから現行方法と従前の方法の併用とする、他の協会の意見に同調していく等の意見があったと報告があった。この議論を踏まえ、各理事に意見を求めたところ、独自事例、過去事例、REA 事例に登載されていない過去事例については事務局で閲覧できることから現行のライン方式を継続させることを当協会の意見とするが、他の協会の意見についても十分尊重していくことで意見が集約され、特に異論もなく承認された。

(8) 令和5年2月業務推進委員会主催の研修会について  
担当理事から、業務推進委員会で2月に研修会についてインボイス制度と電子帳簿保存法改正法をテーマに2時間程度Web方式で一般公開して開催することに決定した

との報告があった。講師については、当初予定していた関東信越税理士会埼玉支部連合会には時期的な理由で断られたので公認会計協会埼玉会に依頼する予定であると説明があり、当委員会で決定した内容で2月に開催することについて諮ったところ、異論なく承認された。

(9) 各市町村アンケートについて

担当理事から、協会契約以外の市町村の契約状況が当協会では把握が難しい状況となり今後の協会運営に影響が出る心配があることから、各チーフに対して評価員の氏名とポイント数を報告して現状を把握するためにアンケートを実施したいので、実施の是非及びアンケートの設問について審議いただきたいとの説明があった。各理事からの意見を踏まえ、アンケートの設問について、設問数を見直して実施することを諮ったところ、異論なく承認された。

(10) 電子署名について

担当理事から、11月10日に群馬県の公的評価委員会から今回国税へ電子署名で鑑定書を提出することが可能となり提出期限も延期されたとの連絡があり、群馬県は連合会から埼玉と山梨は電子署名を行っていないので両県に対して電子署名の実施を要請するよう依頼されたとの報告があった。連合会から直接要請があれば検討せざるを得ないが、埼玉は県からも電子署名で提出するような仕事はなく、手続きが煩雑で単価も業者により相違があり、時期的に今から電子署名を始めるのは難しいことから今回理事会の議題に上げて周知することにしたと説明が行われた。



#### 【報告事項】

- |   |                        |
|---|------------------------|
| (1) 「個人情報の保護に関する法律」に基づく公表事項・開示申請書様式について | (6) 協会との契約状況について       |
| (2) 「暮らしと事業のよろず相談会」について                 | (7) 全体幹事会議、専門部会議について   |
| (3) 埼玉県用地課との懇談会について                     | (8) 謝罪文について            |
| (4) 埼玉県税理士会浦和支部開催の懇親会の案内の会員への通知について     | (9) 令和6 基準年度固定ブロックについて |
| (5) 川越市空き家対策協議会（第二回）について                | (10) 固定時点修正の履行期限について   |
|   | (11) 各委員会議事録について       |

### 3. 12月開催理事会（令和4年度第8回）

#### 【議事の経過の概要及び結果】

(1) 令和5年度事業計画・予算（案）について

総務財務委員会については担当理事から11月理事会



に提出した予算案の変更点について説明があり、前回理事会で事業計画・予算案とも未提出であった業務推進委員会は、担当理事から委員会での審議状況等について説明があった。各委員会の事業計画・予算案については、次回2月理事会で最終的な原案を取りまとめるため、引き続き各委員会において精査・チェックを行うこととなった。

#### (2) 会費の減免申請について

担当理事から、満80歳以上の会員に対する会費減免について、入会金及び会費の減免規程第2条及び第3条の規定に基づき会費の減免申請が可能となるので、該当する会員2名に対して会費の減免申請について通知を行いたいとの説明があり、特に異論もなく承認された。

#### (3) 寄附金の受け入れについて

担当理事から、11月22日に故長谷川弘会員のご遺族からの寄附金の支払いがあったとの報告があり、当協会の収益事業等は累積の負債が生じており、寄付金を充当することで、収支の改善を図り、財政の一層の健全化と財務体質の強化を図るために「収益事業等」「雑収益」「寄附金」の科目に受け入れたいとの説明があった。特に異論もなく承認された。



#### (4) 有料相談の相談時間について

担当理事から、有料相談の枠の現在の運用は5枠で各1時間となっているが相談時間を1時間と限定しているわけではなく、HP上では1回1時間程



度、相談内容により延長可能と記載しており、相談内容によっては1時間を超える場合があるとの報告があった。このため相談枠を設定しないで「午前の部 10時～12時」「午後の部 13時から16時」と変更したいとの説明があり、特に異論もなく承認された。

#### (5) 県用地課からの「随意契約状況の公表について」に係る会員宛て周知文について

担当理事から、用地課から埼玉県では随意契約状況の公表に関する要綱を定め、県ポータルサイトで情報を公開するので周知徹底を図るよう依頼があったので、この依頼に基づき文案のとおり会員宛て通知してよいか伺うものであるとの説明があり、文案中一部修正して承認された。

#### (6) 各市町村チーフアンケートについて

担当理事から、前回の理事会の中で固定評価替えの年に当たって入札が増加したので当協会として固定の入札や随契など内容を把握するためチーフに対してアンケートを実施することを提案し承認されたところであるが、今回改めて前回説明したアンケート内容を修正したうえ、チーフ宛て文書を添付してアンケートを実施したいとの説明があり、特に異論もなく承認された。

#### (7) 県境バランス調整会議について

担当理事から、3年前には群馬県、栃木県、埼玉県が隣接の市町村担当者と県境バランス調整会議を実施しているが、今回は来年の2月28日に実施する予定であるとの報告があった。前回、埼玉からは市町村担当者が出ていないとの指摘があり、調査したところ市町村に案内を出していなかったことが判明したので、今回は隣接する市町村に案内文を送付したいとの説明があり、特に異論もなく承認された。

### 【報告事項】

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 懲戒請求があった場合の対応について</li> <li>(2) 全日埼玉法定講習会講師の推薦について</li> <li>(3) 会員損害賠償請求控訴事件（東京高裁）の訴訟進行について</li> <li>(4) 研修の義務化について</li> <li>(5) 地価公示評価員宛て通知文について</li> <li>(6) 業務推進委員会主催研修会について</li> <li>(7) 国税評価におけるP-MAP利用に係る案内文の通知について</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>(8) 川越市空き家対策協議会について</li> <li>(9) 12月発行の士会だより掲載の記事について</li> <li>(10) 令和6基準年度固定資産評価の誓約書等について</li> <li>(11) 全体幹事会議、専門部会議について</li> <li>(12) 令和6基準年度固定資産評価の地点報告について</li> <li>(13) 検査願について</li> <li>(14) 士協会契約事務費について</li> <li>(15) 各委員会議事録について</li> </ul> |
|--|---|





# Members

会員の入退会、ステータス等の最新の会員トピックスについてお知らせします。

## 1. 新規入会者



新たに2人の会員をお迎えしました。よろしくお願いします。



氏名	江里口 真 (えりぐち まこと)
業者名	株式会社江里口不動産鑑定
区分	業者会員
承認日	令和4年(2022年)10月21日付け承認



氏名	藤田 朗誉 (ふじた あきよ)
業者名	一般財団法人日本不動産研究所関東支社
区分	個人会員
承認日	令和4年(2022年)11月17日付け承認

## 2. 退会者

長きにわたりご指導・ご支援いただきありがとうございました。今後益々のご健勝・ご多幸を祈念いたします。

氏名	絹川 善明 (きぬかわ よしあき)
業者名	朝日航洋株式会社
退会事由	退職
退会日	令和4年(2022年)9月30日

## 3. Status



令和4年(2022年)12月31日現在見込み

区分	合計	内訳		備考
会員数	150名	業者 125名	個人 25名	—
男女別	150名	男性 137名	女性 13名	—
鑑定士	146名	業者 121名	個人 25名	—
平均年齢	61.3歳			鑑定士平均



# Event Report

10月から12月までに実施した主な行事をお知らせします。各行事の詳細は各委員会へお問い合わせください。

## 10月

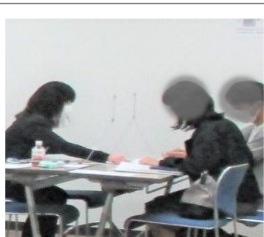
- 10月5日(水) 研究広報委員会
- 10月6日(木) 業務推進委員会
- 10月11日(火) 総務財務委員会
- 10月12日(水) 東松山市無料相談会
- 10月14日(金) 坂戸市無料相談会
- 10月15日(土) 秋の無料相談会(浦和・熊谷)
- 10月17日(月) 親和会総会/親和会共催研修会
- 10月21日(金) 理事会
- 10月24日(月) 公的土地評価委員会/第1回評価員会議及び研修会

## 11月

- 11月5日(土) 暮らしと事業のよろず相談会(埼玉友好士業協議会)
- 11月7日(月) 埼玉県・群馬県共催研修会(Web)
- 11月8日(火) 総務財務委員会/業務推進委員会/公的土地評価委員会
- 11月9日(水) 研究広報委員会/東松山市無料相談会
- 11月11日(金) 坂戸市無料相談会
- 11月17日(木) 理事会
- 11月18日(金) 月例無料相談会

## 12月

- 12月2日(金) 有料相談会
- 12月6日(火) 総務財務委員会/選挙管理委員会/業務推進委員会/  
公的土地評価委員会/さいたま市無料相談会
- 12月8日(木) 研究広報委員会
- 12月9日(金) 坂戸市無料相談会
- 12月12日(月) 固定資産鑑定評価委員会議全体幹事会議・専門部会議
- 12月14日(水) 東松山市無料相談会
- 12月16日(金) 理事会/月例無料相談会



秋の無料相談会/  
浦和会場コルソホール



親和会共催研修会/  
教育会館



群馬県共催研修会  
会長挨拶/当協会





# Information

公益社団法人埼玉県不動産鑑定士協会  
研究広報委員会  
さいたま市浦和区常盤 4-1-1  
Phone 048-789-6000

(お問い合わせ先)



事務局宛メール  
スキャン/クリック

## 元会員 故長谷川弘様 ご遺族からの寄附

元会員の故 長谷川 弘 様のご遺族様から、故人のご遺志を受けて、当協会に対して寄附の申し出がありました。

当協会では、故人のご遺志を尊重して11月22日に寄附の受け入れを行いましたので、会員の皆様にご報告させていただきます。

なお、寄附者には、ご本人のご意向を踏まえて荒井会長から礼状と感謝状を送付させていただきました。

改めて、故人のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族のご厚意に対し深甚なる感謝の意を表します。

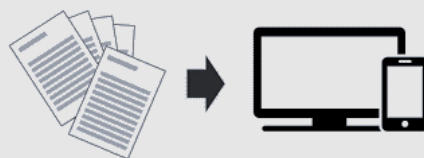
- (1) 寄附者 元会員 故 長谷川 弘 様ご遺族  
※ 寄附者氏名は御本人の希望により非公表
- (2) 寄附額 100万円
- (3) 寄附日 令和4年(2022年)11月22日(火)
- (4) 故 長谷部 弘 様  
※1 退会日 令和元年(2019年)9月30日(月)  
※2 逝去日 令和4年(2022年)5月1日(日)  
※3 元住所 熊谷市肥塚 (生前時)  
※4 業者名 大東不動産鑑定株式会社

## 士会だより電子化発行のお知らせ

いつも士会だよりをご愛読いただきありがとうございます。  
士会だよりは、令和4年6月30日発行第31号から電子化発行としました。REA-NETにより情報をいち早く提供するとともに、環境への負荷の低減、業務効率改善やコスト削減を進めてまいります。

当協会のペーパーレス化の取り組みに関して会員の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

なお、電子メールでの送付を希望される方は、お手数ですが事務局までお申し出ください。



## 士会だよりバックナンバー(Archives)

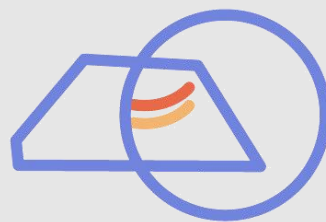
過去に発行した士会だよりのバックナンバーを当協会ホームページで会員の皆様に公開しています。

閲覧可能な士会だよりは公益法人化前の平成16年4月発行第60号から平成26年3月発行第119号、公益法人化後の平成26年6月発行第1号から最新刊の令和4年9月発行第31号までです。



## ご存じですかロゴマーク

当協会を象徴するロゴマークが制定されて7年が経過しました。改めてロゴマークのデザイン意図についてご紹介します。



ロゴマークは会員からの公募により平成27年(2015年)4月に河野栄一会員のデザインが選定されました。

埼玉県の形を大胆に単純化した四角形に埼玉県を上空から覗きこむように不動産鑑定をイメージしたレンズのリングを配置し、全体のイメージカラーに県鳥シラコバト(埼玉県マスコット「コバトン」)のライトパープルと羽のイエローとオレンジを配したデザインです。

当協会の会員は名刺、封筒等にロゴマークを自由に利用することができますので、当協会ホームページの会員サイトから画像をダウンロードしてご活用ください。

